CER オンサイトのアラート電子メールの設定お よびトラブルシューティング

内容		
<u>はじめに</u>		
<u>前提条件</u>		
<u>要件</u>		
<u>使用するコンポーネント</u>		
<u>設定</u>		
<u>トラブルシュート</u>		

はじめに

このドキュメントでは、Cisco Emergency Responder(CER)オンサイトアラート電子メール通知 を設定し、トラブルシューティングする手順について説明します。誰かが緊急コール(CER経由 でルーティングされる)を発信すると、CERは緊急コールを公安応答局(PSAP)にルーティングす る機能を提供し、オンサイトアラート(セキュリティ)担当者に通知します。オンサイトのアラ ート担当者への通知は、IP Phoneメッセージ、Emergency Responderのエンドユーザインターフ ェイスに基づくWebベースのアラート、および電子メールベースのページングを使用している場 合は電子メールメッセージまたはページを通じて行われます。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、CERバージョン10.5.2.13900-12に基づくものです

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このド キュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始していま す。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在 的な影響について確実に理解しておく必要があります。

設定

ステップ1:CER Adminページ> System > CER Group Settingsに移動し、Simple Mail Transfer Protocol(SMTP)メールサーバ(メールサーバのIPまたはFQDNを使用できます)と送信元メール IDを設定します。 ソースメールIDは、オンサイトのアラート担当者にメールを送信するために使用されるメールサ ーバ上のアカウントの名前です。メールサーバ上に、CERからユーザへの電子メール通知専用の アカウントを作成できます。 オンサイトアラートを機能させるためにシステム管理者メールIDを 設定する必要はありません。これはシステム関連のメッセージ用です。

ステップ2:CER Adminページ> ERL > Onsite Alert Settingsに移動し、Eメール通知を受信するオ ンサイトアラート担当者のOnsite Alert Email Addressフィールドを設定します。これは、そのユ ーザの電子メールアドレスです。ユーザがJohn Smithで、内部の電子メールアドレスが jsmith@<yourcompany>.comの場合は、jsmith@<yourcompany>.comと入力します。

ステップ3:CER Adminページ> ERL > Conventional ERLの順に移動し、オンサイトのアラート担当者(CER)がEmergency Response Locations(ERL)に割り当てられていることを確認します。

これは要件ではなく、特定のオンサイトアラート担当者が、それぞれのERLに関連付けられた電話から緊急コールが発信されたときに通知を受け取るようにする場合にのみ行う必要があることに注意してください。

ERLにオンサイトのアラート担当者が割り当てられていない場合は、CER Adminページ> ERL > Conventional ERL >目的のERLを選択してERL設定ページに移動し、ERLを割り当てることができます。設定ページで、オンサイトアラートユーザを[Available Onsite Alert IDs]セクションからERLセクションのオンサイトアラートIDに移動するには、オンサイトアラートユーザをクリックしてそのユーザを選択し、[Add] ボタンをクリックします。設定の変更を保存するには、Updateボタンをクリックします。

トラブルシュート

一般的な問題

- オンサイトアラートの設定が正しく構成されていません。これは、オンサイトアラートの電子メール通知に関する問題の最も一般的な原因です。トラブルシューティングを行う最善の方法は、設定を見直してトレースを確認することです。
- CERがシンプルメール転送プロトコル(SMTP)サーバに到達できません。まず、CERの設定 を確認します。次に、utils network pingコマンドを使用して、CERのコマンドラインインタ ーフェイス(CLI)からIPアドレスまたは完全修飾ドメイン名(FQDN)(設定に応じて)に pingを実行します。SMTPサーバにpingを実行できるからといって、ネットワーク上の何か がCERからSMTPサーバへのSMTPトラフィックをブロックしないということにはならない 点に注意してください。現時点でこの問題をトラブルシューティングする最善の方法は、 CERからのパケットキャプチャと、CERから情報が送信され、SMTPサーバで情報が受信さ れたことを確認するためのSMTPサーバからのパケットキャプチャです。

トレースの設定

トラブルシューティング用に適切なトレースレベルを設定するには、CER Admin Page > System > Server Settingsに移動し、DebugとTrace Package Listの両方に対してAllを選択してから、 Update Settingsをクリックして変更を保存します。 トレース読み取り

トラブルシューティングに関連するトレースはCERServerトレースです。これを見つけるには、 CER Serviceability > System Logs > CER Logs > CER Serverページに移動し、緊急コールの時間 をカバーするCERServerXX.logファイル/ファイルを見つけます。

オンサイトのアラート電子メールに関連するCERServerトレースのセクションを見つけるには、 「オンサイト電子メール通知の送信」を検索します。次の行が見つかります。

2616565: May 13 10:38:31.070 EDT %CER-CER_ONSITEALERT-7-DEBUG:Sending onsite email notification

オンサイトアラート電子メールの詳細については、次のサイトを参照してください。

2616725: May 13 10:38:31.227 EDT %CER-CER_ONSITEALERT-6-INFO:SMTPServerName : 10.10.10.10 2616726: May 13 10:38:31.227 EDT %CER-CER_ONSITEALERT-6-INFO:FromAddress : CERSourceMailID 2616727: May 13 10:38:31.227 EDT %CER-CER_ONSITEALERT-7-DEBUG:Sending onsite email notification 2616729: May 13 10:38:31.239 EDT %CER-CER_ONSITEALERT-4-WARNING:Emergency call DetailsCaller Extension:

電子メールが正常に送信された場合は、次の行が表示されます。

2616991: May 13 10:38:40.559 EDT %CER-CER_ONSITEALERT-7-DEBUG:Onsite email notification sent successful

その他のトラブルシューティング手法

CERサーバとSMTPサーバの管理は、通常、組織内の異なる個人またはグループが担当します。 SMTPサーバの管理者や管理者が関与する前に、CERがメッセージを送信していることをすばや く確認するには、デスクトップで実行されるSMTPサーバアプリケーションでテストします。お 気に入りの検索エンジンを使用して、偽装またはダミーのSMTPサーバを使用したクイック検索 でテストするSMTPサーバを見つける必要があります。

SMTPサーバをダウンロードして実行したら、CER Adminページ> System > CER Group Settingsに移動し、SMTPサーバを実行しているPCまたはラップトップのIPアドレスを反映する ようにSMTPメールサーバの設定を変更する必要があります。テスト後に、IPアドレスを社内 SMTPサーバのIPアドレスに戻すことを忘れないでください。

オンサイトアラート電子メールの例

緊急コールの詳細(CiscoERによって生成)

発信者の内線番号:7975 表示名:電話機のテスト ゾーン/ERL:TestERL 場所: ポートの説明: 通話時間:2015年5月13日午前10:38:31(東部夏時間)

詳細なコール情報については、次のサイトを参照してください。http://TestCERServer/ceruser

緊急コールの詳細、発信者の内線番号:7975表示名:Test Phone Zone/ERL :TestERLロケーショ ン:ポートの説明:コール時間:2015年5月13日午前10:38:31 EDT

オンサイトアラート電子メールフィールドの詳細

Caller Extension:これは、911がダイヤルされた電話機の電話番号です

表示名

 CER 8.7以降では、Cisco Unified Communications Manager(CUCM)の発信者番号の回線/内 線設定ページでASCII表示(発信者ID)が設定されている場合、これを取得します。

ゾーン/ERL

これはコールに使用されたERLであり、CER > ERL Membership > Switch PortまたはCER > ERL Membership > IP Subnetsに依存します

場所

- スイッチポートベースのトラッキングの場合、ロケーションは設定されていればELM Membership > Switch Port > Locationからプルされます。これは手動で設定することも、ス イッチから自動的に取得することもできます(スイッチ上のポートに対して説明が定義され ている場合)。これを行うには、Phone Tracking > LAN Switch Detailsの順に移動し、Use port description as port locationボックスにチェックマークを入れて、Saveをクリックしま す。これにより、電話トラッキングの実行時にスイッチから情報が取得されます(ポートご とに定義されている場合)。
- サブネットベースの追跡では、サブネットの設定時にロケーションを(各サブネットに)設定できます。検索するには、ERL Membership > IP Subnetsの順に移動します。

ポートの説明

 これは、物理スイッチが(ポート単位で)設定されている場合、物理スイッチのポート記述 (show run)から取得されます。サブネットベースのトラッキングを使用する場合、ポートの 説明をプルするset switchは存在せず、CERはロケーションに設定されているものを使用し ます。 注:CER 8.7以降では、発信者番号が設定されている場合、CUCMの発信者番号の回線/内線 設定ページにASCII表示(発信者ID)が表示される必要があります。 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人に よる翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっ ても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性につ いて法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照する ことを推奨します。